

平成30年10月19日

豊田市議会議長 鈴木 章 様

豊田スタジアムを生かした
まちづくり特別委員会
委員長 神谷 和 利



委員派遣実施報告書

本委員会は、下記のとおり委員派遣を実施しましたので、委員会条例第37条第1項の規定により提出します。

記

- 1 派遣期間 平成30年9月26日（水）～9月28日（金）
- 2 派遣先 9月26日（水）…静岡県袋井市（エコパスタジアム）
及び内容 /エコパスタジアムの管理運営について

9月27日（木）…岩手県釜石市（釜石鶴住居復興スタジアム）
/釜石鶴住居復興スタジアムについて

9月28日（金）…宮城県仙台市（七北田公園）
/七北田公園の管理運営について
- 3 派遣委員 委員長 神谷和利
副委員長 安藤康弘
委員 作元志津夫 清水 郁夫 山口 光岳
木本 文也 田代 研 浅井 保孝
北川 敏崇 吉野 英国 岩田 淳
- 4 報告書 視察報告書のとおり
- 5 その他 随行 上田 研、藤野晃浩

視察報告書【1】

委員会名	豊田スタジアムを生かした まちづくり特別委員会	委員名	神谷和利
視察日時	平成 30 年 9 月 26 日(水)10 時 30 分～11 時 30 分		
視 察 先	エコパスタジアム		
視察内容	エコパスタジアムの管理・運営について		
選定理由	2002 年 FIFA ワールドカップに合わせて建設され、その後、2003 年わかふじ国体や 2006 年ねんりんピックなど、国内・国際大会で利用されており、本市と同じく、2019 年ラグビーワールドカップの開催会場でもある。収容人員においても豊田スタジアムと同規模、さらに大会の試合数も予選リーグ 4 試合と同じで、その施設規模、内容等を参考とするため。		
本市議会の 現状と課題	本委員会は、ラグビーワールドカップ 2019 の国内会場の一つである豊田スタジアムを生かし、本市として大会成功、広域スポーツ振興、地域活性化に寄与し、国際都市としての更なる飛躍、発展等を目指し調査・研究を行っている。 大会成功に向けた更なる機運醸成策はもちろん、大会後のスタジアム活用策（レガシー）についても対策が求められている。		
視察概要	・フィールドは天然芝、5 万人収容で県下最大規模。 ・2002FIFA ワールドカップなどの国際大会のほか、国体などの国内大会でも会場として使用。 ・年間利用状況(イベント開催状況) 土・日曜日、祝日は 100%利用 ・維持管理費・運営費は 5 年間の指定管理で年間 6 億円、使用料は 2 億円。維持管理費は県費で実施。 ・来場者の交通手段は徒歩、バス、自家用車(駐車場 4,000 台)		
評価と その理由	・日本陸上競技連盟第 1 種公認の 5 万人収容スタジアムであり、隣接の 1 万人収容のエコパアリーナと併せて土日の稼働はほぼ 100%を確保している。 ・公園入口(歩行者専用口)階段部に動く歩道とスロープカーを併設、主要通路は段差をなくし、勾配を 5%程度に抑え、障害者用誘導ブロックを設置するなどユニバーサルデザインに優れている。 ・公園内道路を利用して、マラソン大会、駅伝大会も開催される。 ・エコパ開園 10 周年を記念して、スタジアム 1 階エントランスホールにエコパスポーツミュージアムを開設した。 ・公園内に 4,000 台の駐車場、大きなイベント時には近隣の企業も駐車場を提供している。		
本市議会に 反映できる こと	・豊田市駅、豊田スタジアム、スカイホール豊田を結ぶ動線におけるユニバーサルデザインの徹底。 ・中央公園第 2 期整備におけるマラソンコースの設置などの多目的利用を視野に入れた整備。 ・ラグビーワールドカップ 2019 を契機に、スタジアム施設内に常時公開のスポーツミュージアムを設置。		
その他 (意見など)	・ラグビーワールドカップ以後の豊田スタジアムの利活用の命運を握るのは、今後の中央公園整備である。		

視察報告書【2】

委員会名	豊田スタジアムを生かした まちづくり特別委員会	委員名	神谷和利
視察日時	平成30年9月27日(木)13時30分～15時30分		
視 察 先	釜石鵜住居復興スタジアム		
視察内容	釜石鵜住居復興スタジアムについて		
選定理由	釜石市は、今回のラグビーワールドカップ2019大会の会場の一つとなっており、また唯一の新設会場である。 「鉄とラグビーの街」と言われる釜石市で、東日本大震災からの復興を掲げた今回の大会開催、街の盛り上がり、そしてスタジアムを視察し、本市の今後の取組の参考とするため。		
本市議会の 現状と課題	ラグビーワールドカップ2019大会まで約1年となり、本市においても、今までの各種取組や議会としてのPR活動を行ってきたことで、大会に向けた機運が盛り上がりつつある。大会開催までの残りの期間、豊田スタジアムの4試合が全て満員になるように、より一層の取組が求められる。		
視察概要	・東日本大震災からの復興のシンボルとしての開催。 ・座席の再利用や木材利用で温かみのある雰囲気。 ・今後は大会に向けて仮設による座席10,000席と映像装置の設置。 ・既存施設である釜石情報交流センターをファンゾーン予定地とし、費用を抑えることに結び付ける。		
評価と その理由	・山火事で表皮などが焼けた杉の木を使った木製シート、木質ルーバー、VIPルームなど、地元の森林資源をフル活用。 ・復興のシンボルとして、旧国立競技場や東京ドームから寄贈されたシートを「絆シート」として活用。 ・「釜石市ラグビーこども未来基金」として寄付金募集(5万円以上の個人には常設シートに名入れ、50万円以上の団体には銘板設置) ・ラグビーワールドカップ2019開催後の維持費を考慮し、仮設シート・仮設ライトで対応。 ・災害への備えとして、耐震性貯水槽(100t)、貯留槽(120t)を埋設。 ・自動車道建設、新駅設置など、ラグビーワールドカップ2019を契機としたインフラ整備。		
本市議会に 反映できる こと	・ラグビーワールドカップ2019のレガシーとして形あるものを残す。 ・今後の維持管理費を抑えるための工夫が必要。 ・地元産材の利用促進PRをするための積極的使用。		
その他 (意見・課題 など)	・とにかく費用をかけずに工夫されている。 ・大会当日のアクセスが気になりである。		

視察報告書【3】

委員会名	豊田スタジアムを生かした まちづくり特別委員会	委員名	神谷和利
視察日時	平成30年9月28日(金) 10時00分～11時00分		
視 察 先	七北田公園		
視察内容	七北田公園の管理・運営について		
選定理由	仙台市中心部から約8キロ、仙台駅から電車で16分の距離に、面積約22haの総合公園として整備されている。園の中心にはベガルタ仙台のホームスタジアムであるユアテックスタジアム仙台があるほか、体育館や緑の相談を行う都市緑化ホール、コンビネーション遊具が設置されているわんぱく大地などがあり、市民憩いの公園となっており、総合公園整備の視点で参考になる。		
本市議会の 現状と課題	ラグビーワールドカップ2019大会の会場の一つである豊田スタジアムのある中央公園を、大会後にどのようにレガシーとして活用していくのか、将来に渡って市民に利用してもらえる施設としていくのか、そのための取組が必要とされている。		
視察概要	・Jリーグ・ベガルタ仙台の本拠地ユアテックスタジアムをはじめ、テニスコートや野球場、体育館などを有している。休日を中心に多くの人で賑わう憩いの場となっている。 ・施設は仙台市が所有し、市公園緑地協会・日本体育施設グループが指定管理者として運営管理を行っている。 ・ユアテックスタジアムは劇場型スタジアムをテーマに、客席2万席とピッチの距離が近く、臨場感がある設計になっている。		
評価と その理由	・健康運動公園というコンセプトにより、スタジアムのほか体育館やテニスコートなどスポーツ施設が充実。 ・全国都市緑化フェアの開催跡地に整備されたことから、水と緑の造形に優れており、美観維持のため、草刈りや勢定のための常駐職員を配備。 ・スタジアムでイベントがないときでも、子どもから高齢者まで利用できる魅力溢れる公園。 ・指定管理は、包括的一元管理ではなく、それぞれの得意分野で施設ごとに指定管理者を選択		
本市議会に 反映できる こと	・中央公園は何をコンセプトに第2期整備をするのか、明確にすべき。 ・スタジアムでのイベントの待ち時間に中央公園を散策、中央公園に遊びに来た市民が、イベントの無いスタジアムのミュージアムを観覧するなど相乗効果を図る。 ・スタジアムを中心に、中央公園と矢作川水辺プロジェクトが一体となったストーリー。		
その他 (意見・課題 など)	・雨天でも利用可能な屋根付き多目的広場が必要。 ・年数の経過とともに、市民ニーズや社会情勢の変化にどう対応していくかが課題。 ・計画的な投資の必要性。(特に大規模施設は定期的なメンテナンスが必要) ・アクセスについては将来のことも含めて、しっかり計画を立てる必要がある。		